

地理歴史部

我が校に文化部が出来てから一度も途絶えたことのない部活です。

☆活動内容

日頃は社会科準備室で、社会科の調べ学習や新聞の熟読×切り抜きなどの活動をしています。フリータイム制です。そのため習い事や塾と都合も合わせやすいです。先輩後輩の地位は逆転しています（おかしいだろw）。フレンドリーな部活です。

大きなイベントでは、①討論会 ②巡検 ③文化祭などがあります。以下説明。

自分が調べたいことを部員と共に追及することができます！！

①討論会（1年に2～3回程度）

咲くやこの花中学校や神戸大学附属中学校など、大阪～兵庫にある複数の中学校・高等学校から、社会科の部活動を行っている生徒が一つの場所に集結して、討論を行います。議題は

その時によって様々ですが、その時に注目されている時事問題が多いです。

過去の例には、『原子力発電所問題』、『大阪万博開催について』、『憲法9条改正』

『18歳選挙権』などがありました。

討論についての記事が毎日新聞に載ったこともありました。

（政治しようよ：18歳選挙権 中学生も議論活発 将来の1票「楽しみ」 大阪市内で15中高224人討論会/大阪）。



②巡検（1年に1～2回程度）

寺社や資料館など様々な場所に行って、その歴史などを調べます。調べた内容は文化祭の展示などに反映させます。今までには、姫路城（兵庫県）や下鴨神社（京都府）、日本民家集落博物館など（大阪府）に行きました。

部員同士で行き先を決めることができました。

③文化祭（1年に1回）

◎展示…その年にあった物事などから、テーマを決めて調べたことを展示します。また、毎年模型を作るのが慣例です！

昨今4年間では、『戦艦武蔵（2015年）』、『日本の古民家（2016年）』

『太平洋戦争と池田（2017年）』、『アニメーション技術とその歴史（2018年）』

について調べて、展示しました。また、Active Research（以下、AR）というものも作ります。ARとは、各部員がそれぞれ決めたテーマについて調査し、それをまとめた冊子のことです。

◎発表…地理歴史部の一年の活動記録を、体育館で全校生徒及び聴衆に対して、動画などを作成して発表します。討論や巡検の様子を見せることが多いです。

☆地理歴史部の変遷

社会部（昭和23年）

→郷土研究部（昭和30年）

→地理民族班・歴史公害班（昭和46年）

→郷土研究部・鉄道研究部（昭和54年）

→地理民族班・歴史公害班・鉄道研究部（昭和54年）

→地理歴史部（平成8年）

